

JB Customer Report

カスタマーレポート

ORPHIS EX
ビジネス用プリンター

岐阜県内で、実際に機械をご導入いただいたお客様の「生の声」をご紹介します！

取材：営業部 営業企画支援課

大垣市立西中学校 様

2014年9月に導入したORPHIS EX7200の感想や印刷用途を吉田教頭先生にお話を伺いました。

業務効率の大幅な改善！

本校では学校の教育計画を50ページの冊子として40部、多い時には200部作成しております。ORPHIS導入前は冊子になるようにページの順番を考えながら印刷機で印刷後、丁合とステープル留めを手作業で行っていましたが、手順の一つ一つに人の手が必要なうえ完成まで時間がかかる為、職員への負担も非常に大きく悩みの種でした。特に4月の忙しい時期での作業なので早く改善策を見つけたいと模索していた時に営業担当の方からORPHIS EX7200を勧められました。印刷機とは違って印刷からステープル留めまでを一連の動作で行える事、ランニングコストが安い事などの説明を受けて検討し、教育委員会に購入要望を上げました。導入後はセットさえ行えば後は職員がいなくても冊子が簡単かつ短時間で完成する為、その分生徒への指導に力を入れる事ができて非常に重宝しています。また、職員会の資料も今までは丁合機にて丁合していましたが、ORPHISのソート機能により印刷と同時に丁合もしてくれるので手間が省け、作業効率が良くなりました。今ではより作業効率を上げる為、学級通信など大量印刷は印刷機で、数十枚程度の印刷はORPHISと枚数により使い分けています。

スキャナーとしての利用

印刷だけでなく、A3スキャナーとしても利用しています。教科書や資料をスキャンで取り込んで加工し、生徒達の理解力を高める教材として授業で運用しています。ページモノがPDFやJPEGで取り込めるのは非常に有り難いですね。また、子どもの作品を美術展に出すと学校に作品が残らない為、事前にORPHISでスキャンし印刷しておく事で学校に保管したり、ラミネートして掲示したりしているんです。カラー印刷が安いからこそできる事ですね。

今後求める事

機能やランニングコストには充分満足していますが、製本できる機能が標準装備されていたり、インク容量がもう少し少ないとインク購入の負担が軽くなる為、助かりますね。



以前は教員の悩みの種だった冊子印刷も今は気軽に行えます。



以前はモノクロだった掲示物もカラーになった事で生徒達の眼に止まりやすくなりました！

営業担当者の声

ORPHISの導入で丁合などの作業時間が短縮された為、今まで以上に生徒と接する時間が確保できた、と伺っています。また、ORPHISが教育に役かっている事を嬉しく思っています。今後も定期的の使用状況を分析しながら、JB独自のコストシミュレーションによる経費削減・カラー印刷による教育効果を提案して参ります。



営業担当
橋本 浩明